よかばかいいやね！小長井

製作者
山野 博文
諫早市小長井町
地域おこし協力隊

発行月
2026年10月
vol. 5

想い。郷土に息づく伝統のリレー。



長里浮立 のんのこ祭り本番



笹羅3兄弟(私は真ん中です)

9月19日・20日に諫早市役所前の広場で【のんのこ祭り】がありました。祭り2日目、ふるさと芸能の祭典にて長里浮立を披露しました。長里浮立は1年以上前から当日に向けて計画し、練習に励んでいました。私は半年前から徐々に参加し、当日『笹羅ささら』を任せていただきました。私の出身地五島でも、チャンココやオネオンデという伝統ある念仏踊りがあります。しかし、学生時代過ごした五島では、興味を持つことがなく、お盆の時期に奉納として踊っているものという認識でした。今回、長里浮立の練習に参加させていただき、伝統芸能の大事さを感じる瞬間がありました。それは、80を過ぎた男性が真剣な表情で演舞している姿でした。諫早は三海(有明・橘・大村)の豊かな海に囲まれ、また多良岳や畑・田んぼなど自然に囲まれた「食の宝庫」であり、第一次産業が盛んな市です。世の中がいくら発展しても、自然現象である天候を変えることはできません。雨乞いや五穀豊穣を祈り神様に奉納する風習は、昔も今も変わりません。当たり前の生活をするために一所懸命に仕事をし、真剣に願う。先人から受け継いできた伝統芸能が数字では測れない心の豊かさに繋がっているのではないかと、私は練習を通して感じていました。のんのこ祭り当日、長里のメンバー皆で汗だくになって長里浮立を披露し気持ちがさらに熱くなりました。ありがとうございました。他の地域の浮立にも顔を出せたらと思ってます。



おがたま会館にて記念撮影

ー古代赤米ふれあい事業ー

前回号に続き、9月にカカシ作り体験・そして10月13日に赤米収穫体験を小長井小学校4年生が行いました。カカシ作り体験では5つの班に分かれ、各班ユニークなカカシを作っていました。作っただけでなく、今回の収穫体験前に何度も足を運んでイノシシの被害にあってないか確認しに来た、と話している小学生もいて、真剣に取り組んだ分収穫を楽しみにしていたみたいです。そして収穫の日。柳新田にバスから降りてくる小学生の顔はとてもワクワクしていました。鎌を使っての手刈りのため、注意しながら行うよう説明があり、いざ収穫へ。今回はただ刈るだけでなく、稲架掛け(はざがけ)という、刈り取った稲を束ねて、竹で組んだ棚に逆さに掛け、天日干しにして乾燥させる昔ながらの乾燥方法を学びました。昔の大変さがあったからこそ、今のやり方に発展し生活できていると学びがあり、貴重な体験になって良かったです。



カカシ作り



稲刈り



稲架掛け

とつげき！こながい

1 横林ブルーベリー園








山茶花高原に隣接した農園に約1000本、約30種類のブルーベリーを植えている横林さん夫婦。ブルーベリーは皮ごと食べられるので無農薬栽培にこだわり、約25年間栽培しています。収穫の時期は8月盆過ぎてからが大きさ甘味も増しベストだと横林さんは言います。実際、私も食べさせていただき、7月中旬と8月盆過ぎでは実の大きさも甘さも段違いと感じました。ブルーベリー園を夏に開園させるために、3月頃からブルーベリーの木の剪定作業を行います。実をよりよく育てるためには光合成をさせる環境作りが必須。また、コウモリガの幼虫が夏に果樹の幹に穴を空けて中を食い荒らすため、実の状態を確認しながら駆除をしなくてはいけない―苦労も。御年80歳を迎えてなお、農園をより良くしたいと言われていました。今シーズンは終了しましたが、機会があれば来年足を運んでみてはいかがでしょうか。


コウモリガの幼虫の巣


細いアルミ線を奥まで突っ込み、「ぷちゅ」と幼虫に刺さる音がするまで入れ込み、ひっぱり出す。

2 こながい体育祭











10月4日、小長井グラウンドで2年ぶりとなる、こながい体育祭が開催されました。昨年は雨で中止となり、今年は曇り空で途中雨がぱらつきましたが、無事最後まで行われました。各地区テントでワイワイ話し盛り上がり、競技も真剣に参加し賑わいました。中でも今年初のプログラム【小ケ浦応援合戦】は鳥井団長を中心に子どもから大人を巻き込んで笑顔あふれるダンス、気合いの入った三三七拍子を披露しました。三三七拍子では、各地区のテントから手拍子が聞こえ会場が一丸になっていたと思います。大人になっていくと子どもを応援する側になりがちですが、競技で大人が楽しく本気で動く姿を見せることが、子ども達も楽しい大人になりたいと思うきっかけになるかもしれません。私も妻と楽しく参加できてよかったです。来年も楽しみです。

今回、パン取り競争で夫婦で営んでいるパン屋【きつねごっこ】のパンを使っていただきました。小長井で店舗を構えることはできませんでしたが、イベント等で私も小長井住民として力になれることがあれば嬉しいです。子ども達からの「美味しかった」がとても嬉しかったです。ありがとうございました。来年も依頼があれば作ります！

ぱんや
きつねごっこ